

奈良史学

奈良大学史学会十周年記念号

第 10 号

論 考

- | | |
|--|--------------|
| 紫微中臺と坤宮官 | 水野 柳太郎 (1) |
| 中世都市の条件について
——不確な諸例—— | 松山 宏 (29) |
| 初期幕政における二元政治論序説 | 鎌田 道隆 (46) |
| 『朔学典礼』成立考 | 森田 憲司 (64) |
| 林維源の福建勸業銀行設立計画をめぐって | 菅野 正 (77) |
| 十二世紀初期のフランドルにおける政変と
エランパルド一族 | 守山 記生 (97) |
| 中世前期における騎士の戦術と武装 | 堀内 一徳 (112) |
| ケチュア語のなぞなぞ
——ペルー・クスコ地方を中心に——
青木 芳夫, アンヘリカ・パロミーノ=青木 (127) | |

会 報

奈良史学総目次 (1号~10号)

1 9 9 2

奈良大学史学会